

高齢者の薬に詳しくなって、認知症ケアの腕を上げよう

認知症ケアが上達する薬の知識

福島
会場

薬によってお年寄りがどう変わるかを知らなければ、
これからの高齢者介護はできない！

水戸
会場

2020年

日時: 1月15日(水) 10:30~16:00

会場: 福島県青少年会館 (第5研修室)

(福島県福島市黒岩字田部屋 53-5)

☆JR「福島」駅東口よりバス、旧国道経由「冲高」
または「素利町」下車徒歩10分

2020年

日時: 1月16日(木) 10:30~16:00

会場: 中央ビル (601号室)

(茨城県水戸市泉町 2-3-2)

☆JR「水戸」駅北口よりバス、「泉町1丁目」
下車徒歩1分

< 認知症介護&医療の全てが分かる1日コース >

【講師】

ひがしだ つとむ

東田 勉



フリーライター。介護・福祉・医療分野の綿密な取材をもとに執筆した著書は多数。

2014年に刊行された『認知症の「真実」』(講談社現代新書)はベストセラーに。長尾和宏医師との共著『認知症の薬をやめると認知症がよくなる人がいるって本当ですか?』(現代書林)、村瀬孝生氏との共著『認知症をつくっているのは誰なのか』(SB新書)、近著に『完全図解 世界一役に立つ介護保険の本』(講談社)がある。

プログラム	10:30 ~ 11:30	認知症医療の最前線の動き なぜ認知症はこんなに増えたのか/海外から批判されている日本の認知症対策/症状による4大認知症の見分け方/高齢になるほど増える合併と移行
	11:45 ~ 12:45 (昼食)	抗認知症薬のメリットとデメリット 中核症状とBPSDへの薬の使い分け/抗認知症薬の増量規定/いまさら聞けないアリセプトの作用と副作用/認知症のコミュニケーション障害にどう対応するか
	13:45 ~ 14:45	高齢者への薬物療法の極意 第一線の認知症医が導き出した結論/抗認知症薬が認知症を悪化させる/コウノメソッドの画期的な投与方法/リバスチグミンとシロスタゾール/意識障害とせん妄への対応
	15:00 ~ 16:00	介護職は何ができるのか デビルメソッドからお年寄りを救い出せ/声をあげ始めた医師たち/アルツハイマー病の真の問題とは何か/心理学からのアプローチと介護からのアプローチ

*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合はみ一週間以内にご連絡さし上げます。

【受講料：7,000円】

*受講料は当日会場で承ります。

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 榎円窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへ Fax

Fax : 042-306-3772

< 参加人数 >

< 参加者名 >

*施設の場合は施設名もご記入ください。

< 住所 > 〒

(自宅・職場)

< TEL >

< FAX >

1/15(水) 福島

()名

1/16(木) 水戸

()名